

JGSN2016 地上重力データ (追加) 説明書

令和 8 年 3 月

改訂履歴

発行日	改訂箇所	改訂内容
2026 年 3 月 10 日	—	初版発行
2026 年 6 月 10 日	p. 6	国土地理院時報及び DOI (digital Object Identifier) について追記

目次

1. はじめに	4
2. フォルダ構成	4
3. データ書式	4
4. （参考）本データの構築手法と精度.....	6
5. 本データ利用の際の引用.....	6

1. はじめに

「JGSN2016^{※1} 地上重力データ」は、基準重力点及び一等重力点を除いた重力データで、JGSN2016 に準拠しています。「JGSN2016^{※1} 地上重力データ」の公開後（2024 年度以降）に地上重力測量で取得した重力値については、「JGSN2016 地上重力データ（追加）」として公開しています。その内訳は次のとおりです。

- 能登半島（2024 年度、9 点）
- 与那国島（2024 年度、11 点）
- 波照間島（2024 年度、9 点）
- 甕島列島（2025 年度、22 点）

「JGSN2016 地上重力データ」「JGSN2016 地上重力データ（追加）」は重力の基準には使用できません。 重力の基準には、引き続き基準重力点又は一等重力点をご利用ください。

※1 JGSN2016：日本の重力基準を表す「日本重力基準網 2016」の略称。

2. フォルダ構成

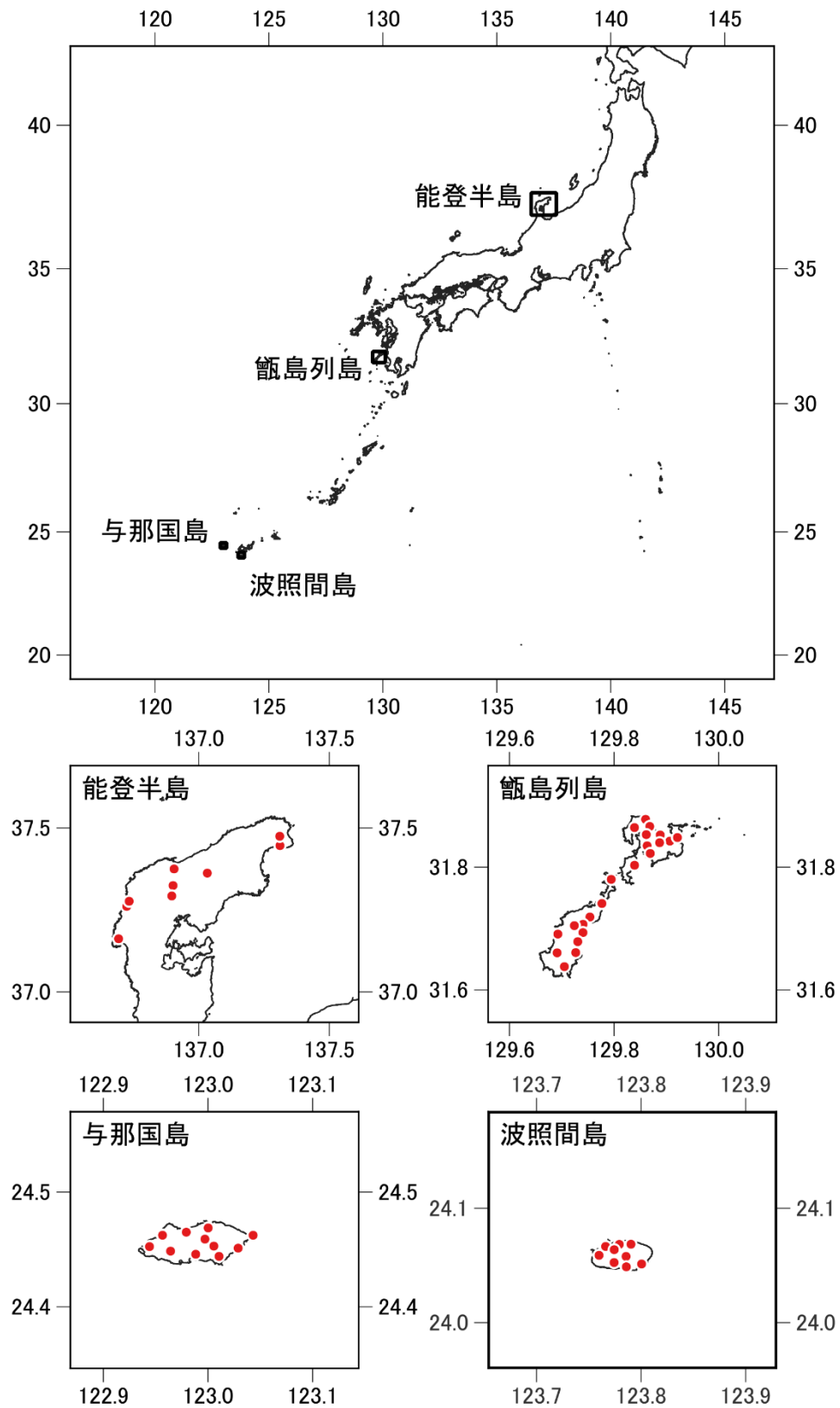
LandGravityData_JGSN2016_added のフォルダの内容を以下に示します。

LandGravityData_JGSN2016_added

- └ manual_landgra_added.pdf 本説明書
- └ LandGravityData_JGSN2016_added_ver. 1. dat 地上重力データファイル

3. データ書式

行頭に#が付いている行はコメント行で、それ以外の行に緯度、経度、標高、JGSN2016 準拠の重力値の順でデータが格納されています。緯度及び経度は度分秒単位（整数又は小数点第 2 位まで）、標高は m 単位（小数点第 1 位まで又は小数点第 2 位まで）、重力値は mGal 単位（小数点第 2 位まで）で記述されています。



「JGSN2016 地上重力データ (追加)」の取得地点。

4. (参考) 本データの構築手法と精度

「JGSN2016 地上重力データ (追加)」は、JGSN2016 を基準として地上重力測量を実施した結果です。複数台の重力計を使用し、器械間較差の許容範囲を 0.1 mGal と設定して測量しています。本データの精度は、「JGSN2016 地上重力データ」と同じです。

より詳しいデータの構築方法については、時報「[精密重力ジオイド・モデル構築に向けた地上重力データの再整備](#)」を御参照ください。

5. 本データ利用の際の引用

本データを使用される際は、データセットの DOI (https://doi.org/10.57499/GSI_GRAV_2026_001) を引用してください。